

非惡心童物語

足立卷一
え・津高和一

19 阪妻

ぼくたちは「惡童」ではなかった。
しかし「善童」でもなかった。

関東大震災がおこった大正十二年九月一日、ぼくは諏訪山小学校三年生であった。だが、それほど強い記憶はなにも残っていない。

伯父の店の薬局のすぐ奥で、まるいお膳をかこんで昼ごはんを食べていた。伯父夫婦、祖母、もうひとり独身の伯母とふたりの従弟妹の六人だったと思う。

ふと、伯父の妻が箸をおいて、しばらく天井を見あげた。

「地震」

伯母は低い声でつぶやいた。電球がゆれていたのかも知らない。でも、ぼくたちは何事もないうちに、すぐに箸を動かせたと思う。

「東京におらんでよかった」

そう強く思った記憶がいまもはっきり残っているのはその翌日から震災の惨状を新聞で知って、こどもなりに烈しい衝撃を受けたからにちがいない。ぼくはその三年まえまでじいさん、ばあさんと東京で暮らしていたのだ。しかし、そのときに見た新聞、あるいはきつと学校で伝えられたにちがいない先生の話は、一切おぼえておらず、そんな思いの記憶だけが残っているのも、ぼくが生来ひどいエゴイストだからかもしれない。

それから、夜の町をトオルさんたちとねり歩いたおぼ

前号まで 父は二六新報という新聞の同人であったが、ぼくの生後四ヶ月で急死。母は実家に帰り、祖父母に育てられる。小学一年のとき祖母も死に、祖父につれられて故郷長崎に引きあげたが、その祖父も急死し、孤児となる。親戚の寺や薬物屋で養われていたが、急に神戸の母の実家へ引き取られ、そこから諏訪山小学校へ通うことになった。同級のトオルさんと友達になり、絵を描いたり、タルマツチをしたりして、毎日毎日遊んだ。中でも生田神社の森やおまつりは僕達の好奇心をあおりたてた。

えがある。

「東京のヒナンミン」

たしかに、ぼくたちはそう声をそろえ「火の用心」をふれ歩く口調と動作とで裏町を歩いた。それがなんのためであったか、小学校の先生から罹災者への救助物資の供出を町の人にすすめるようにしていわれてそうしたのか、まったくおぼえていない。ただ、その「避難民」と語尾をひいたいかたに、純粋な同情ではなく、エゴイステイックなはやしたてる調子があったように思われ、いまでもそれがときおり古い虫歯のようにうずくことがある。人間の記憶は、まったく奇妙でおそろしいものだと思う。

いつものように日暮れまで生田さんの森で遊んでの帰り、東門の入り口に人だかりがしていた。

演歌師がバイオリンをひきながら、押しつぶした声で歌っているのがあった。カスリに小倉のハカマをはき、さんばら髪をしきりにふり乱し、大仰なシグサでバイオリンをひく。

そのとき、少年店員のイワオも店をぬけ出して聞いていた。やがて、演歌師は歌いやめると楽譜を売りはじめ



『影法師』の阪東妻三郎とマキノ輝子

た。イワオはまっさきに買った。

甘粕大尉の歌であった。ぼくはその歌から悲しみと怒りとの混迷を受け取った。その感情はいまぼくの記憶の底に沈澱している。それは、店に帰ってからイワオに事件を教えられ、かれの歌をたびたび聞かされたからである。その歌が甘粕を英雄として歌ったのか、殺された大杉栄とその子とをいたんだものであったかは記憶にない。感情だけが残って淀んだのである（イワオのことは

この連載の第四回に書いた）。

その翌年の初冬のころだったと思う。

「ぼっちゃん、活動見につれてあげましょ」

と、イワオがいった。店の定休日にあたっていたのだらう。ついていたのは、三ノ宮キネマであった。

スクリーンには、阪東妻三郎主演の『影法師』前編が映写されていた。途中であつたので、二回見た。ぼくが阪妻のトリコになったのはそのときであつた。

『影法師』は東亜キネマが京都等持院撮影所でつくった映画で、脚本は寿々喜多呂九平、監督は二川文太郎である。ストーリーはすっかり忘れたが、影法師とよばれる強い義賊（妻三郎）がデブ（中根竜太郎）と瘦せっぱち（高木新平）のふたりの子分をつれて斬りまくり、それに女賊弁天お栄（マキノ輝子）と悪玉の目あかし（中村吉松）がからむ。そして、影法師とお栄とは捕り手の大群にかこまれ、それを切りひらいてふたりが手をたずさえて遠ざかるシーンで映画は終わった。終わっても、阪妻の乱れたサカヤキの髪、とがったアゴ、青白くすわった両眼、電光のような剣さばきはいつまでもあたまの芯で燃えた。そのとき、阪妻は二十三歳、ぼくは小学四年生であつた。マキノ輝子はのちの智子で雅弘監督の姉であり月形竜之介と駆け落ちさわきをおこして沢村国太郎の妻となった。長門裕之、津川雅彦の母である。そのときは、若く美しく、アゴがしゃくれているところが少年にも魅惑的であつた。

その日以来、ぼくは店の金をゴマカしては休みごとに阪妻の登場する映画をかたっぱしからたずね歩いた。熱病につかれたように、西新開地までも出かけた。それらは『怪傑鷹』『山猫の眼』『雲母坂』『紫頭巾』などといったもので、『影法師』以前に作られた映画であり、そこでは阪妻はまだ主演ということになっておらず、悪

役でバツサリ斬られたり、捕り手になって「御用」「御用」と十手をふりかざしていた。それでも、阪妻がわずかも出てくれば満足した。そして、『影法師』以後の新作は一本残らず見た。そのことは『大衆芸術の伏流』（理論社版）にくわしく書いた。

阪妻は『影法師』のあと、引き抜き騒ぎがあつてゆくえをしばらくくらしました。そのあいだ、マキノ映画では高木新平、月形竜之介をコンビにして売り出そうとしていた。新平は身軽で敏捷で冒険を得意とし、『鳥人』とうたわれ、月形は「エクボの月さま」といわれ、ぼくたちも阪妻のつぎにヒイキにした。

ぼくは『影法師』に感激すると、すぐトオルさんに吹きこみ、いっしょに阪妻を求めて場末の映画館をまわったのだが、高木、月形の新作『何者？』が封切られると、ふたりで三ノ宮キネマにかけつけた。上映の一時間まえからステージの袖にすわりこみ、ナンキンマメをかじりながら胸をときめかせた。上映の長いベルが鳴り止み、場内が暗くなる。スクリーンの下ボックスに楽士たちがそれぞれ楽器を持ってあらわれ、パイオリンが小手調べに鳴り出し、弁士席に灯がはいる。すると、ぼくたちは息を呑んだ。

しかし、いまは「何者？」のストーリーはかいかもくおぼえていない。後年に大井広介著『ちやんばら芸術史』で棒を使う怪人をめぐる乱闘推理劇であったことを知ったが、じつはぼくたちにはストーリーも何も無用だったのである。チャンバラと冒険とがあればそれでよかった。だから、いまでも『何者？』前編のラストシーン近く、黒覆面、黒装束の怪人に扮した高木新平が高い木のうえから流星のように飛びおりたシルエットのロング・ショットだけは、記憶にあざやかに焼きついている。ぼくたちのあいだに、チャンバラと冒険とが流行したのはそのころからである。

そのころのことは、家ではよくキモノを着たので、みんな黒い三尺帯を持っていた。学校から帰ると、それ

を持ち出し、生田さんの森に集まる。そして、黒い帯で阪妻のように、高木新平のように覆面をするのである。

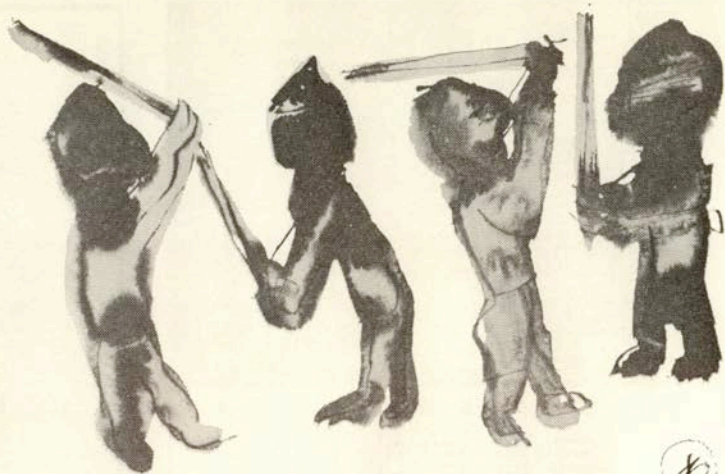
竹を折って刀にし、棒切れを十手にし、森のなかをかけまわる。ぼくはそのころ、どういうわけかガキ大将になっていて、近所の子どもたちを与力や捕り手や目明かしにしないと気がすまなかった。「御用！」「御用！」とかけ声させ、包囲させ、それを阪妻のように斬りまくって血路をひらき、鳥のように走るのだ。そして、高木新平のように木にのぼる。木から木へひらりと飛びうつりたかったが、それはどうにもかなわず、最後には高い枝から竹の刀をふりかざしながら笹むらへ飛びおりるのだった。

夜になると、舞台を広げに移した。夜こそ、ほんとうに覆面の活躍するときであった。そのチャンバラがすんで家へ引きあげると、物干し場から二階の屋根へはいのぼり、怪人のように走る。屋根は生田筋にそってつづき、道には人力車や自転車や通行人が往来している。それを捕り手に見立てて敬坊の家の屋根あたりまで、身をかめて走る。そのとき、屋根瓦というものは、たいへんもろいもので、波を打ってくぼんだ箇所を踏めばすぐ割れるという事実を発見した。

ほどなく、屋根のうえの冒険は道を通る人によってたまたま発見され、『泥棒』と叫ばれ、騒ぎ立てられてみじめな結末に終わった。そのあと、大雨が降ったらどの家も雨もりがしたというので、近所からどつとねじこまれ、さんざんであった。

そのころ、トオルさんの家はにぎやかになっていた。船長だったというおとうさんが船をおり、あたらしいおくさんを迎え、あかんぼうが生まれ、おくさんの弟という人も住むようになったからである。トオルさんのあたらしいおかあさんは、鼻すじがとおって、品のいいきれいな人であった。ぼくはいくらからやましくもあった。

が、トオルさんはあかちゃんの子守りをしなければならなかった。いつもネンネコでオンプをしている。だか



そのうち、森や広っぱでのチャンバラではおもしろくなくなった。ある日、学校の帰りに市電通りを渡ったところにこわしかけのアキ家があるのを見つけ、その夜は近所のこどもを集めて探検に出かけた。トオルさんはやはりあかちゃんをおんぶしてついて来た。まっくらな二階へあがってみると、窓も壁も落とされていて、庭がまる見えだ。そこに、シッケイの原料にするらしいワラが積んである。それをみんなに命じて、二階のすぐ下に敷かせた。それから、「覆面せい！」と号令し、引きつれて二階へかけあがった。

ぼくは覆面し、竹の刀をひるがえし、「何者！」と叫んで身をおどらせた。一瞬ふわりとした浮動感があり、ワラのなかに腰を沈めていた。こうばしいよく乾いたワラのおいが鼻をついた。立ちあがると、二階の連中に叫んだ。

「冒険や！みんな飛べ！」

少年たちは、つぎつぎに何かを口走りながら身をおどらせた。

ところが、最後のひとりになってどうしても飛ぼうとしないやつがいる。あかちゃんをおんぶしたトオルさんだ。ぼくは二階へかけあがると、トオルさんの背からあかちゃんをもぎとった。

「飛べ！」

が、トオルさんは大きな二重マブタの目をしょぼつかせて、ぼくを悲しそうに見ているばかりだ。トオルさんは走るのも遅かったし、こわがりでもあった。

「飛べ！」

ぼくは竹の刀を鳴らした。トオルさんは涙をふき出しそうな、うらめしそうな目でぼくをにらんでいたが、やにわに背をひるがえした。

両のこぶしをにぎりしめ、背を力いっぱい丸めた黒い小さな影が一瞬落下していくのをぼくは見た。

そのとき、深い後悔に似た感情がぼくを走りぬけた。

ら、ボクが阪妻になって斬りまくっているとき、遠くからうらめしそうに見ていることが多かった。
夜の広っぱで、いつものように阪妻になっていると、トオルさんはあかちゃんをおんぶしたまま、「ぼくも寄せてえな」といった。ぼくは「よし、御用になれ！」と命令した。すると、トオルさんは木切れを拾い、左手ではあかちゃんのお尻を支え、右手だけを十手のように突き出し、「御用！・御用！」と叫んだ。
ぼくは一刀のもとに斬った。そして「死ね！」とわめいた。



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ☎ 7290



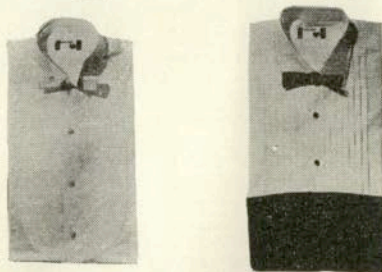
Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

フナキヤ

元町3 TEL <33> 3617

KOBE  SHIRT



よろず衣縫上處

神戸シャツ

神戸店ー神戸大丸前 33-2 1 6 8
東京店ー東急日本橋店1階 211-0511 内線219
東急渋谷本店6階 462-3433

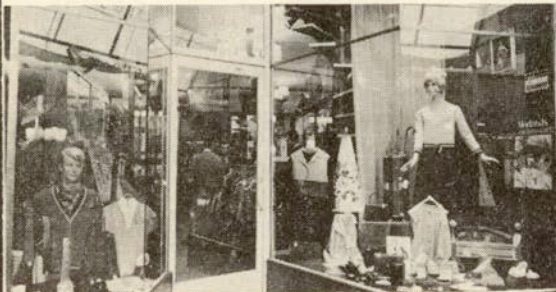


高級紳士服専門店

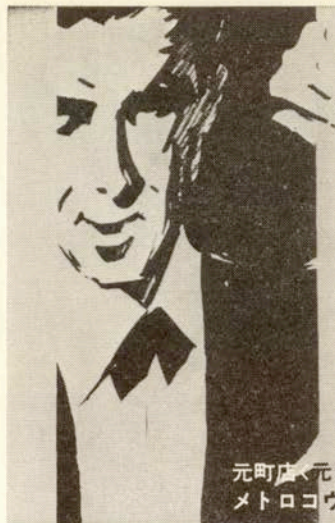
神戸テーラー

さんちかメンズタウン TEL ☎ 0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL ☎ 32817-3173

シャレたセンスの舶来品が揃っています



元町店 元町2丁目 TEL 33-4707~8
そごう店 特選サロン サノヘコーナー



あらゆる体型に
フィットする
お誂えシャツ



紳士洋品の店

千穂庵

元町店 元町4 TEL 34-6959
メトロコウベ店 TEL 34-0550



創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ



TEL. (33) 2415・2416

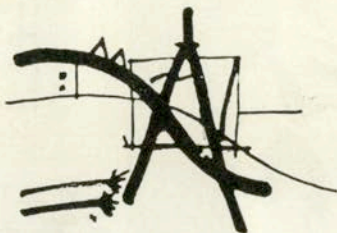


大 上 鞆 店

元町通1丁目 TEL 33・3962
さんちかメンズタウン TEL 39・4627

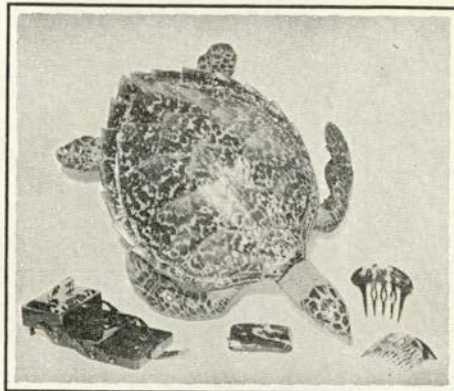
額縁絵画・洋画材料

室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
☎31309・6234

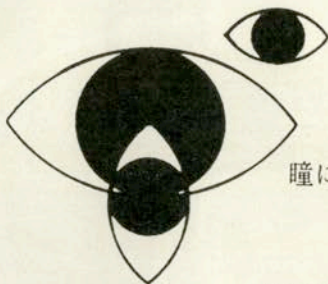


センスあふれる

べっ甲専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL ☎36195



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570



羽アリを見たら
危険信号



白アリ

一回全滅 十年間責任保証
兵庫県環境衛生事業協合理事
日本白アリ対策協会認定防除施工士
神戸商工会議所会員

アイワ消毒株式会社

神戸市生田区中山手通 3-52

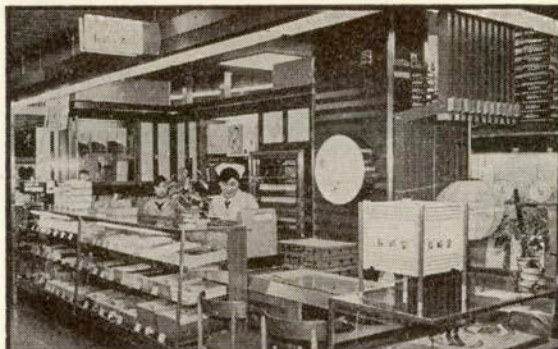
トアロード筋

TEL (39) 8636 (33) 0854



亀の井亀井堂本家

神戸三宮トーアロード
電話 本店 33-0001
南店 33-1616
さんちかスイーツタウン
電話 33-6532



ご贈答に風味豊かなカステラ

長崎堂本店

本店=大橋町5大五ビル (61) 0553-4
新開地店=松竹座前 (56) 2423
元町店=元町 6 (34) 4130
さんちかスイーツタウン (39) 3625

創業明治二十八年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街

TEL ☎ 0256

確実正札 完全冷暖房
静かに品選びの出来る店



コスモポリタン

チョコレート・キャンデー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目	電話352-2436
	新宿ステーションビル地下2階	電話213-2821
東京有楽ビル店	東京都有楽町 有楽ビル	電話212-3746
東京国際ビル店	東京都丸の内 国際ビル	

おすし
てんぷら

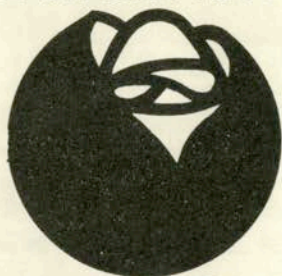
栄 彌



営業時間
A.M. 11.30 ~ P.M. 9.

本店 大丸前・三宮神社東
TEL ③③ 5 7 7 2
支店 さんちか味ののれん街
TEL ⑤⑨ 5 2 3 3

神戸っ子のみんなに愛される落ちついた喫茶店



ai

TEA ROOM

喫茶 愛

★神戸・元町本通元一ビル 2 階 TEL (32) 0958

やっぱりうまい
むさしのとんかつ

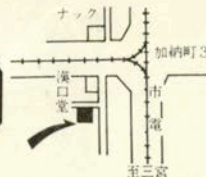


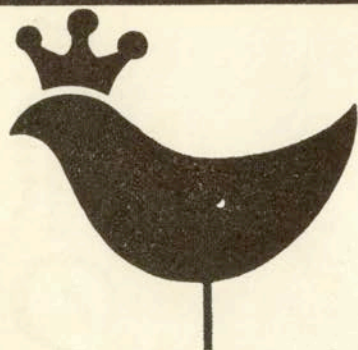
でんわ・
232333 一三三七一
一〇六三三
五〇六三三
五〇六三三



JAZZ BOX
Candy

神戸市生田区加納町 3 丁目 2
TEL 33-3371





CLUB 小万

生田新道相互タクシー上る

PHONE : 39—0638
39—4386



night cap

むらかみ

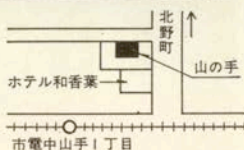
TEL 39-2616

神戸市生田区加納町4 (阪急三宮山側但馬銀行北小路入る)



SNACK
YAMANOTE

神戸市生田区中山手1丁目
ソネビル TEL 22-3637



GRAMER

生田筋・岸ビル地階 TEL 33-4637

兵庫の女

武田繁太郎
え・青木一夫

「お母さん。お母さんがなんぼええ候補者を持ってきたも、ぼくには結婚する気はない。これだけは、はっきりいうとく」

息子のかたくなな表情を、まつをは、しばらくじっとながめていたが、やがて、その胸のうちをまさぐるような眼差しで言った。

「良治。おまえ、ええひとがあるのんちがうか」

一瞬、良治は息をのんだ。とっさには、肯定も否定もできなかった。

「良治。ええひと、あるのんか」

追いかけてくる母の問いに、良治は、ただ目をしばだ

★あらずじ まつをは十五才で広島の家を出て鍾紡の女工になり同じ職場の安福利市と結婚。共稼ぎで苦労したすえ、呉服屋かたち屋を開いた。結婚後二十年やつと千宝に恵まれた。利市は「南栄商店連合会々長」に選ばれたが多忙な身は病を起こし、翌年三月他界した。亡夫の一周忌をすまずと、まつをは大活躍をはじめるが、ふと口にした酒の味が忘れられなくなる。昭和六年の正月、高血圧で倒れた。奇蹟的に助かった彼女は半身不随になりながらも、呉服屋を閉じ、貸家業をはじめ、儲けた金を軍需工場に投資し、成功する。一方、一人息子の良治は高校を卒業すると、京都の大学の文科に進んだ。時勢はきびしい戦時態制に入り、卒業後は入隊が運命だった。せめて嫁をと母はすすめた。

たくばかりだった。

「どうや。良治。あるんならあるで、お母はんに、正直にいうてみ」

追いつめられたように、良治の胸中に、ここで思いきって、川本節子のことをうちあけようか、という思いが浮んだ。

だが、彼は、そんな思いをすぐ自分でうち消していたうちあけても、どうなるものでもない。ただ母を驚かせ嘆かせるだけであろう。

「どうや？良治」

「ない。そんなもん、ない」

良治は、あわてていった。その声は、彼の意志に反して、うわずつていた。まつをは、ききのがさなかった。

「なあ、良治。もうこういうさいや。おまえも大学をで

て、りっぱに兵隊さんになるんや。お母はんも、血も涙もない女やない。おまえに、ほんまに好きなのとがあるんやったら、言うてんか。お母はんも考えるで」

良治の胸を、また、うちあけようか、という誘惑がかすめた。

だが、彼は、自分自身に誓っていた。生きて還れるという保証のないかぎり、川本節子と結婚すべきではなかった。彼女を、残酷な銃後の妻にすべきではなかった。彼女への愛がふかければふかいほど、結婚は避けるべきであった。万一、母がふたりの仲を認めてくれる可能性が期待できるとしても、やはり、彼女のことはうちあけてはならない。

良治は、こみあげてくる熱いものをおさえながら言った。

「お母さんの好意はありがたいけど、ほんまに、ぼくにはだれもおらんのか」

「いや。おまえは隠してる。どうもお母はんにはそう思えてならん」

「そら、お母さんの勝手な想像や」

「いや。ちがう。おまえは、親にもいえないような相手と付きおうとするんやないのか」

「阿呆らしい。お母さん。もうそんなカンぐりはやめといて。心配せんでもええんや」

「ほんまやな？」

「うむ」

「よし。ほんなら、そうしとこ。けど、あとになって、じつは、こんな相手がいたんや、なんていいだしても、お母はんは、もう知らんで。はっきりするく」

まつをも「徹な女だったか、一人息子で育った良治もわがままで、いったん思いこむと、どこまでも我をとおそうとするところがあった。」

良治の結婚話は、母子の意志が噛みあわぬまま、良治の頑固な態度で、容易に進展しそうになかった。

そのうち、いよいよ半年繰りあげの良治の卒業期がき

てしまった。卒業すれば、すぐ入営である。陸軍にきまっていた良治は、篠山の歩兵部隊に入隊することになっていた。

まつをは、すでに六十に手のとどく年であったが、あいかわらず十六貫を越す太り肉の身体で、気力も、四十代五十代とかわらぬ旺盛さであった。手足の動かぬ老齢の身で、一人息子を戦地へおくりだす心ばそさなど、まつをのどこをさがしてもみいだすことはできなかった。彼女は、良治の晴れの入営のために、盛大な送別の宴をはってやることにしていた。

その前日、良治は、元町の喫茶店で節子とおちあい、ふたりだけで、さいごの別れをおしんだ。だが、ふたりとも、もう覚悟はできていた。

「節ちゃん。ぼくは、いままで、いちばんだいじなことを、君に言わずにきたんやけど、今日はもうさいごや。ぜひ君にきいておいてもらう」

良治は、あらたまった面持ちで言った。節子は、すでにその話の内容に気づいているように、だまってうなづいてみせた。

「歩きながら、話そうか」

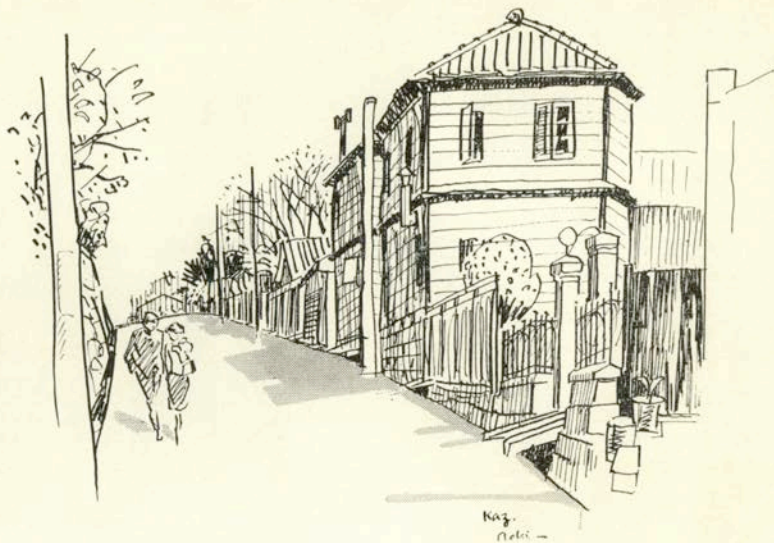
良治は、節子をうながして、喫茶店をでた。ふたりは元町の通りを西のほうへ歩んでいった。

「節ちゃん。約束してほしいことがあるんだ。ぼくも約束する。ふたりで、約束しあいたいんや」

「良治さんのおつしやることなら、あたし、どんなことでも約束するわ」

「そうか。そんならいう。君もぼくも、これから、どんなに危険な目におうても、くじけんと、頑張っていく。どんなに危険な目におうても、絶望せんと、生き抜いていく。そうふたりで、誓いあいたいんや。そうして、この戦争を生き抜いて、ふたりで、もういっぺん、こうして逢うんや」

「誓うわ。あたし、良治さんが還ってこられるのを、かならず待つてゐるわ」



節子は、確信をこめたようにいった。

「うむ。ぼくも、きつと還ってくるよ。そして、こんど還ってきたら、ぼくは、君にいたいことがあるんや」

そのときは、良治は、はつきりと節子に結婚しようというつもりであった。そのときこそ、いえるはずであった。たとえ母が反対しようとも、良治は、この自分の思いを貫きとおす覚悟であった。もうだれにはばかることもなかった。

「いままで、君が、なんども伯父さんにすすめられた縁談をこわってきた気持ち、ぼくにはうれしかったよ。」

ぼくのほうでなんの意志表示もできずに、いつもすまないと思いがち、ぼくは、やっぱり、うれしかったよ」
「そんなこと、あたりまえよ。あたしは、良治さんを信じてたもん。いつまでも、信じているわ」

「ぼくも、君をのこして兵隊にいても、君だけは信じているよ」

「うれしいわ」

「戦争なんて、いつまでもつづきはしないんや。いつかは、きつとおわる。その日がくるまで、ぼくたちは、なんとしてでも生き抜いていくんだ」

「あたしも頑張るわ」

ふたりは、元町を通りぬけて、楠公前をめざしていたラジオ屋の店先から、景気のいい軍艦マーチがひびいていた。また、大本営の大戦果の発表なのだろう。南太平洋では、日米海軍のソロモン決戦がはじまっていた。ふたりは、軍艦マーチの音から通れるように、さらに西のほうへ歩いていった。

「たのしいわ。ふたりでこんなに長く歩いたの、はじめてね。いつまでも、こうして歩いていたい」

ふたりは、新開地をとおりすぎた。

「戦地へいっても、ぼくは、今日君とふたりでさいごの散歩をしたことを、きつとなつかしく思いださだろうなあ」
良治は、もう当分はみられないこの故郷の街のたたずまいを、しみじみとながめながらいった。

ふたりは、街に灯がつくころまで、神戸の街を歩きつづけた。彼は、明日の送別会にも、明後日の出発の見送りにも、節子はよばぬつもりであった。正式によべるひとでもなかったし、こうしてふたりだけで別れをおしめば、それで満足だった。

ふたりは、いつも逢ったときに、別れる場所にしていた北野の裏町にきていた。

「それじゃ、これでお別れね。お元気で、征ってください」

「君も元気でね。便りを待ってるよ」

★神戸の催物ごあんない★

<音 楽>

★フォーク・フェスティバル(毎日放送公開録音)
4月7日(月)PM4:00 出演/森山良子 相良直美
入場無料 於神戸国際会館
★エドモンド・ロス楽団神戸公演
4月12日(土)15日(火)いずれも PM7:00 民音4月
例会 会費¥650 於神戸国際会館
★アイ・ジョージ世界を唄う
4月18日(金)PM7:00 出演/アイ・ジョージ オール
スターズ '69 若菜まゆみほか 民音4月例会 会費¥500
於神戸国際会館
★安川加寿子ピアノ・リサイタル
4月19日(土)PM6:30 曲目① ショパン、ラベル、ド
ヴィッシーのポピュラー名曲集 入場料 A-¥700
B-¥500 C-¥400 於神戸国際会館
★フランク永井ショー
4月25日(金)PM6:30 演奏/浜田清とフランクスナ
イン <1部> ヒット曲集 <2部> 組曲「帰りたい」
<3部> ねんりん 労音4月例会 会費¥700
於神戸国際会館



<舞 踊>

★法村・友井バレエ団

4月16日(水)
PM6:30 演目/
<1部>日本の伝説
によるロマンチック
バレエ「羽衣」
<写真>
<2部>スペイン舞
踊集「情熱のスペイン」
「カルメン幻想曲」
「三角帽子」
労音4月例会 会費¥700 於神戸国際会館

<演 劇>

★「女の一生」

4月21~24日 いずれも PM6:15 作/森本 薫 演出/
戌井市郎 出演/杉村春子・三津田健・北村和夫・加藤
嘉・北城真記子はか文字座 労演4月例会 会費¥600
於神戸国際会館

<演 芸>

★ボート寄席

4月8日(火)PM6:30 入場料¥200
於神戸国際会館5階ホール

<美 術>

★第11回日展(こうべ展)

5月8日~30日 毎日AM9:00~PM4:30
入場料(当日券) 一般-¥200 高・大生-¥150 小・中
生-¥100
於神戸市立王子体育館

「あたしも」

「じゃ、こんど逢える日をたのしみにしているよ。さようなら」

暗くなった裏町の一角で、ふたりは、かたく手をにぎりあって、別れた。だが、ふたりが言葉をかわしあうのも、これがさいごになるうとは、ふたりは夢にも気づかなかった。

良治が篠山の部隊に入營する朝がきた。良治は、さすがに、母をひとりのこして入營することが気がかりだった。彼は、まつをに別れの挨拶をしてから、

「お母さん。戦争が烈しくなったら、かならず空襲がある。ぼくのさいごの頼みや。仕事もだいじやろうが、一日も早よう、どこか安全な田舎へでも疎開してほしいんや」と、子供らしいわたりのこもった声でいった。だがまつをは即座に首をふつた。

「阿呆らしい。空襲なんて、そんなに気やすうあって、たまるか。日本は神国や戦争はもう勝ったも同然やないか」この日も、南太平洋海戦の大戦果が発表になったばかりであった。

「いまごろから疎開騒ぎなんぞしてたら、世間の笑いも

んになるわ。それこそ非国民や。お母はんはな、工場の仕事がいそがしうて、どうあっても動けん。おまえが出征しても、お母はんはひとりりでちゃんとしてみせる。おまえも心配せんと、しっかりつとめておいで」

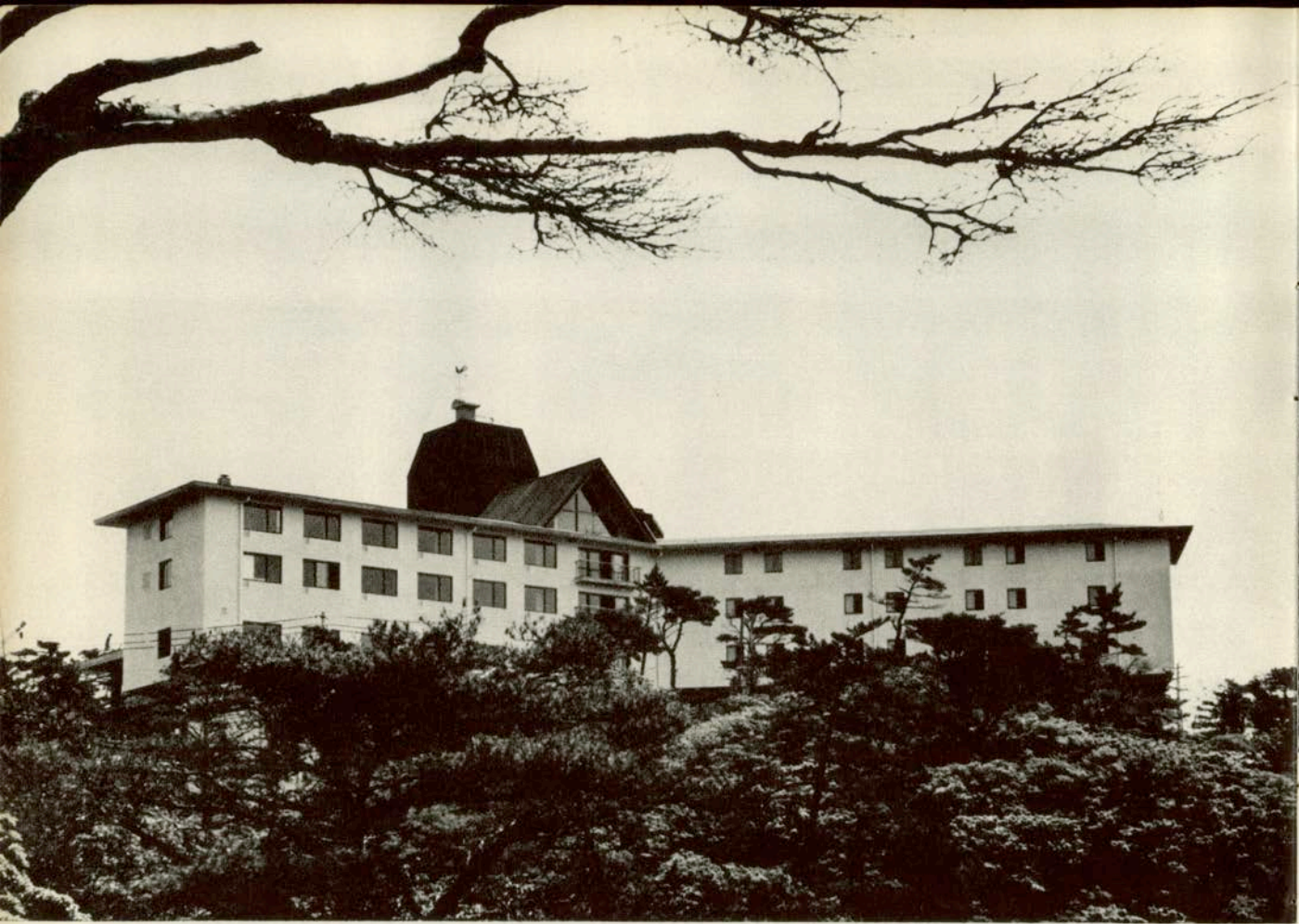
良治は、かえす言葉を封じられたように、一瞬、顔をこわばらせたが、そのまま、母の顔意をあきらめて、御崎の自宅を出発した。

神有電鉄の湊川駅から、彼は、三田行きの電車に乗った。大勢の見送りにかこまれて、改札口にはいろうとしたとき、良治の足は、ふいに、電氣にうたれたように立ちどまっていた。駅舎の隅で、人波にかくれるようにして、節子が自分の姿を見送っているのに気づいたからである。欣喜とも悲しみともつかぬ思いが、良治の胸中を浸した。

だが、立ちどまっていた足は、たちまち背後から追いつたてられていた。万歳のどよめきが、さらに、良治の身体を電車のなかに追いやっていった。

良治は、篠山の部隊に一週間在隊しただけで、良治らの新入兵は、ただちに中支の派遣部隊に送りこまれていった。

△つづく▽



六甲にも春がきました
絶好のドライブシーズンです

野鳥の鳴き声があなたのおこしを待っています
ご宿泊、お食事にコテージ風のホテルへどうぞ

国立公園六甲山上 六甲オリエンタルホテル TEL (078) 89-0333



まあ 大きなおすもうさん！

一風かわった店のつくりにキョロキョロしていた両嬢も、気はやさしく、力もちの大きな関取のサービスで大はりきり。ちゃんこ鍋で食欲快調。

福尾敏子さん・前田美代子さん

(ニッケショールーム神戸店勤務)(左から)

さんちかタウン
悟味西ちゃんこ場
味ののれん街 <39> 5319
AM11:30~PM9:30

鍋もの 悟味西
炉ばた
阪急西口 <33> 3848
<2階>
PM5:00~PM12:00

お茶漬・おむすび・鍋もの
ふる里
生田前筋 <33> 5535
PM5:00~PM12:00

海★船★港

雪の神戸港へ洋上大学

洋上大学
ランダム号の
キャプテン・H・B
ウエストラ氏を訪ねて





神戸にめずらしく雪が積った白い朝。

アメリカの洋上大学船〈CHAPMAN COLLEGE〉で、四六〇人の学生を乗せたランダム号を訪れた。五突のTに横たえた一万五千五十トンの白銀の船体のブリッジから、さーっと、白い帽子に、紺のミニ・スーツ・白いブーツの女子学生が降りて来た。「ハーイ！」と声を掛けてくれる。思わず雪にすべりそうになる足をとめてこちらも、「ハーイ！」。ランダム号は、オランダのローヤル・インター・オーションラインズの客船。洋上大学は二回目で、やや手なれた感じだ。今日の午後六時に出航するせいか、ほとんど神戸の町に出かけ、船内には少数の学生が、読書や手紙を書いているだけで静かなもの。

雪のデッキを歩いて、やつとたどりついた船長室。堂々とした体格に、にこやかな顔のキャプテン・H・B・ウエストラさんが、大きな手をさしのべて迎えてくれた。

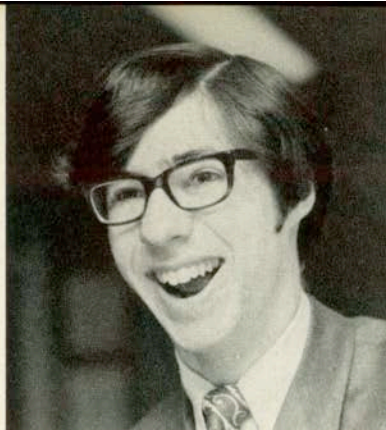
日本が初めてだという船長は「サムーイ！」と手を広げ肩をすくめる。それでも、「日本にめずらしい雪の港に着いて光栄ですよ」と如さいない。ウエストラ船長は、オランダのヘーグ生まれ。おじいさんが、同じ会社のキャプテンだから、根っからの海の男だ。中学からノーティカルカルレッチを出て一九三六年に初めて乗船。そして三十三年の海上生活は、安定感が身にそなわって頼もしい。今は世界一の港ロッテルダムに、三人の子息と夫人と住んでいる。「神戸港とロッテルダム港は姉妹港ですが、ロッテルダムは、

◀キャプテン・H・B・ウエストラさん

人口八十万で住む人は少ないが世界の港。だが平地だから、神戸港のように山が見えるのは素晴らしい景色。神戸港もポートアイランドをつくるそうだが、ロッテルダムも埋め立てでできた新しい港だ。ぜひとも仲良くしなければ……」と語る。「この洋上大学は、二月三日にロサンゼルスを発ち、ホノルル、横浜、神戸、香港、バンコック、クアラルンプール、スウェトナム、コロンボ、ボンベイ、モンバサ（ケニヤ）、タンザニア、ケープタウン、ダーカー、カサブランカ、スペイン、リスボン、そして五月二十七日にニューヨークに着きます。世界中を廻るから、普通の観光旅行よりぜいたくができる」。先生やカウンセラーが七十名、船医が一名、クルーが一六〇人というから、学生四百六十名を加えるとかなり大世帯。しかしすべて食事もカフェテリア

でセルフサービスだから、船長と学生の交流の場がないとちよつと淋しげだった。頑固だが人が良いというオランダ人気質の船長には、アメリカ式の合理性が物足りないところがあるのだろう。ロビーで源氏物語も読破したという文学少女ジュディ・ファアガンに会った。「雪の降る日本は、山と家並の細やかさとともにアメリカにない美しさで、とても感激なの」と通訳の同志社大の角君ととめどなく話している。試験で選ばれ、費用が百七十万円というから、エリート層の学生層だ。ロビーで仲良しになった学生さんたちを、また夕暮れ見送りに行く。雪の神戸港を出帆するランダム号。アメリカの学生たちに、日本は何を与えたのだろうか……。

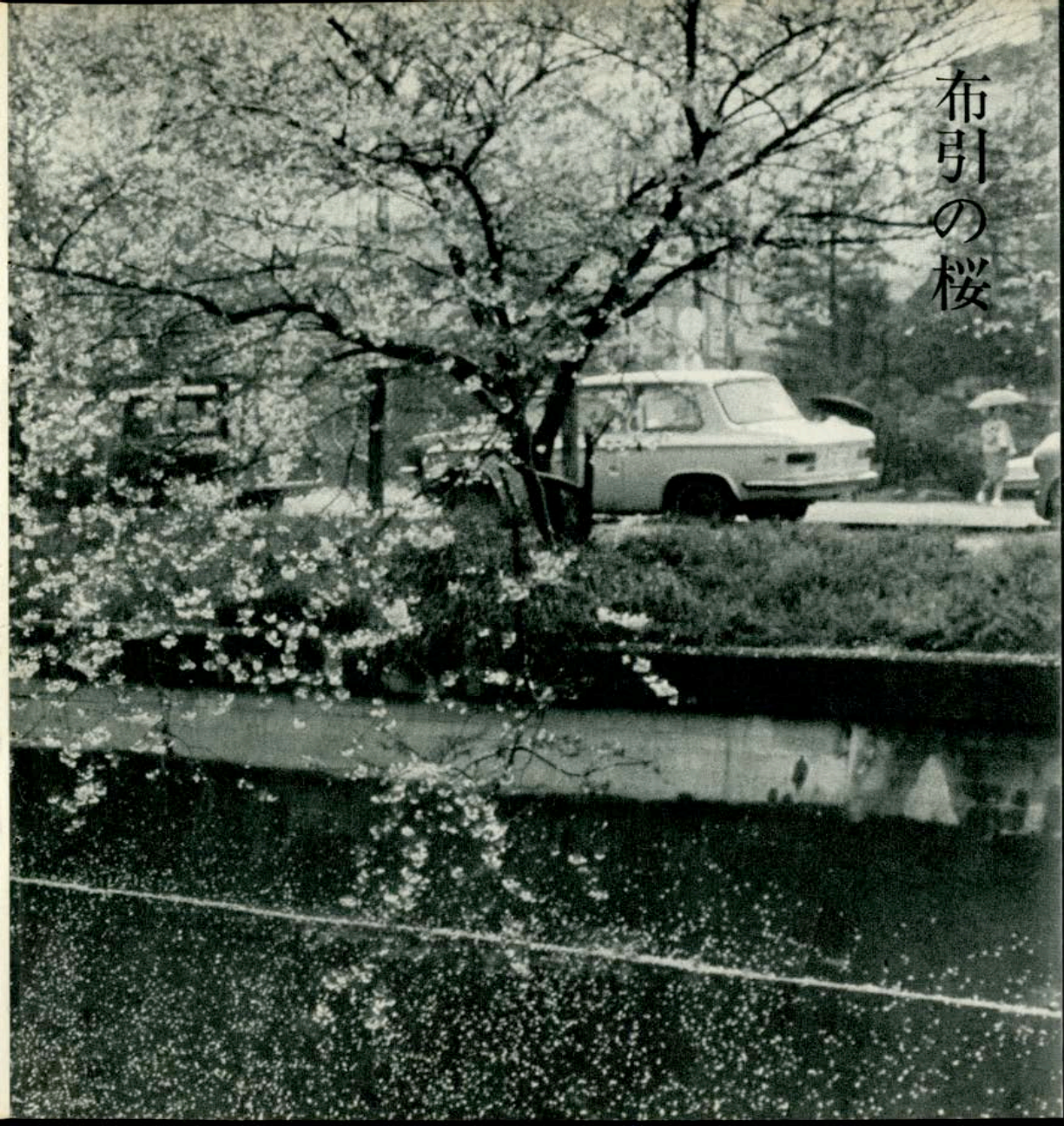
◀ランダム号の学生さん達



● 今歳時記

〔四月〕撮影／緒方しげを

布引の桜





No.14

●サンサカエ・ゴルフコーナー



ゴルフを楽しむ…

★Style Single,
Wonderful!

ゴルフはまずスタイルから。あなたのスタイルをシングルにすれば、自然と腕前もシングルとなる。個性を調和の中で生かすおシャレ。これがStyle Single です。

★ご婦人用も各種揃えております。

スポーツマンとしての交友

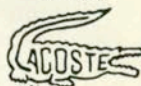
- 写真右から 篠 譲次 〈神戸太洋商事・取締役〉
- 野瀬惟久 〈野瀬病院・副院長〉
- 中村喜一 〈神戸日産モーター・課長〉

神戸医大でラグビーをしていた野瀬氏、関大アメリカンフットボールのキャプテンをしていた中村氏が、篠氏をゴルフの師とした。篠氏は甲南大学ゴルフ部副キャプテンの経歴を持つ。師に追い越すべく懸命の両氏である。

マックグレガー



ラコステ



マンシング
ウェア



ダンロップ



men's apparel

サンサカエ

神戸元町 2

TEL<33>-7885



神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

*宝飾品 Jewel・Pearls

- ①宝飾 御木本真珠店 国際金銀1階
International House
020 0 0 6 2
- ②宝飾 田崎真珠店 新開金銀製品店
Kobe Shinbu
05 5 6 4 8
- ③宝飾 北村真珠店 元町通二丁目
Kitamura Pearls
05 0 0 7 2
- ④宝飾 タジマ タジマジュエル
Tajima Jewel
05 0 0 2 7
- ⑤時計と宝石 美田時計店 元町通三丁目
Mita Watch Shop
05 1 7 9 8
- ⑥宝飾 神戸宝飾 元町通二丁目
Kobe Jewel
05 0 3 9 7
- ⑦真珠・毛皮 パール・ラディーズ Pearl Fur & Ladies' 山本通4丁目1212-6

*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop

- ⑦紳士服 柴田吉洋装店 元町通四丁目
Tailor Sibata
05 0 9 9 3
- ⑧ネクタイ 元町バザール Motomachi Bazaar 元町通四丁目
05 1 4 0 1
- ⑨紳士服 三恵洋服店 元町通四丁目
Tailor Mituei
05 2 9 0
- ⑩男子洋品 フナキヤ Funakiya 元町通三丁目
05 0 6 1 7
- ⑪紳士服 十字屋洋服店 元町通五丁目
Tailor Jujiya
05 2 9 3 8
- ⑫洋品雑貨 サノヘ Sanohe 元町通二丁目
05 0 7 0
- ⑬ワイシャツ 神戸シャツ Kobe Shirt 大正9年5月
In front of Daimaru
- ⑭紳士服 洋服の幹渡 Watanabe センター街
05 1 6 5 0
- ⑮衣生活品 ニッケショールーム Nikke Showroom 元町通三丁目
05 0 9 0 1
- ⑯紳士服 神戸テラー Kobe Tailor 阪急西口・西
05 2 8 1 7
- ⑰若人の服 男の服 Mac Men's Shop 元町通一丁目
05 2 6 7 7
- ⑱紳士服 大和屋のシャツ Yamatoya Shirt センター街
05 6 9 5 6

*婦人洋装 Ladies' Shop

- ⑲婦人服 マキシム Maxim トアロード
05 6 7 1 1
- ⑳服飾雑貨 エスターニュートン Esther Newton トアロード
05 1 8 1 8
- ㉑洋品 スギヤ Sugiya トアロード
05 0 9 3 6
- ㉒ハンドバッグ シラサ Shirasa 元町通二丁目
05 0 8 1 3
- ㉓ベビー用品 フアミリア Familiar 元町1丁目5555
トアロードセンター街

- ㉔洋装 オカダ Okada カタダ 元町通三丁目
3-motomachi
- ㉕洋装 マスヤ Masuya ヤマ 元町通三丁目
3-motomachi
- ㉖婦人服飾 ベニヤ Beniya ヤマ 元町通三丁目
05 5526-9-081204
- ㉗輸入服地 マルゼン Maruzen 元宮一丁目53
(生田前橋) 05 6901
- ㉘婦人・紳士服 セリザワ Serizawa センター街・大丸前
05 4 6 2 4
- ㉙毛皮 ベニー毛皮店 Bennie Furrier(Furs) 国際金銀一階
05 3 3 2 7

*装身具・服飾品 Accessory・Dress

- ㉚ベッ甲 太田ベッ甲 Ota Co. (Tortoise-shell ware) 元町通一丁目
1-motomachi
- ㉛ハンドバッグ イクシマヤ Ikushimaya 元町通一丁目
1-motomachi
- ㉜アクセサリー 芸夢 Geimu トアロード
05 2 2 9 3
- ㉝婦人・紳士靴 クロス靴店 Cross Shoes トアロード
05 1 7 8 1
- ㉞婦人・紳士靴 ヨシオカ Yoshioka Shoes 元町通一丁目
05 5 9 9 0

*和装 Kimono・Geta

- ㉟和服 ちんがら屋 Chingaraya センター街
05 3 3 6
- ㊱和服 みよし Miyosiy 元町通三丁目
05 3 3 8 8
- ㊲衣装 中川衣装店 Nakagawa センター街
05 7 5 2 4
- ㊳衣装 つるや衣装店 Turuya 元町通三丁目
05 0 5 6 0

*美容 Beauty Shop

- ㊴美容 ブルーズあきら Blouse あきら 北野町3丁目3080
03 3 3 3 3 3
- ㊵美容 美容室エリザベス Elizabeth Beauty Shop 本店・生田前
05 4 9 1 7

*美術・工芸品 Art

- ㊶美術 元町画廊・若木屋 Motomachi Gallery 元町通一丁目
1-motomachi
- ㊷陶材・顔絵 末積製額 Suzumi トアロード
05 1 7 0 9
- ㊸工芸 磯川工芸店 Isokawa トアロード
05 3 3 9 8
- ㊹美術陶磁器 淡洲堂 Tanshudo センター街
05 1 7 0
- ㊺新古典美術 播新 Harishin 元町通三丁目
05 2 5 1 6

*家具 家庭・文化用品 Furniture・Family

- ㊻家具 永田良介商店 Nagata Ryoosuke Shop 大正9年7月
05 3 7 7 9
- ㊼玩具 カメヤ Kameya Toy Store 元町通三丁目
05 4 9 6 9

- ㊽メガネ 神戸眼鏡院 The Kobe Optical Co., Ltd. 元町通三丁目
05 1 2 1 2
- ㊾カメラ コヤマカメラ Koyama Camera Shop センター街
05 0 1 5 8
- ㊿儀式用品 富田屋 Tomitaya 元町通四丁目
05 7 5 3 3
- ㊿カバン 大上靴店 Oue Trunk Co. 元町通一丁目
1-motomachi
- ㊿ゴルフ用品 タカハシ GOLF & BAG TAKAHASHI 元町通三丁目
05 1 1 7 2
- ㊿電器製品 元町家庭電器販売 K K Motomachi Electric Co., Ltd. 元町通六丁目
05 0 0 8 1
- ㊿薬品 三星薬局 Sanseido Pharmacy 元町通六丁目
05 0 3 3 0
- ㊿メガネ 服部メガネ店 Hattori Optical Shop 元町通一丁目
05 1 1 2 3
- ㊿結婚儀式用品 遠藤福寿堂 Endo Fukujudo トアロード
05 1871-05 2251-3

*ボーリング Bowling

- ㊿ボーリング 神戸スターレーン Kobe Starlane 市役所西側
05 4 1 5 5

*菓子・喫茶 Cake・Tea-room

- ㊿和洋菓子 風月堂 Fugetsudo 元町通三丁目
05 2 4 1 2
- ㊿瓦煎餅 亀井堂本家 Kameido Honke トアロード
05 1616-0001
- ㊿菓子 雁治郎飴本舗 Ganjiroame Honpo 元町通三丁目
05 1 2 4 2
- ㊿洋菓子 ドンク Donq センター街
05 4 8 1 3
- ㊿チョコレート モロゾフ Morozoff 元町通二丁目
05 3 8 5 5
- ㊿ドイツ菓子 ユーハイム Juchheim's 元町通三丁目
05 1 9 4
- ㊿洋菓子 ヒロタ Hirota Confectionery 元町通三丁目
05 2 3 4 0
- ㊿洋菓子 ユーハイムコンフェクト Yuhaim Confection 三宮サンダー街
05 2 4 2 1
- ㊿和菓子 二つ茶屋 Futatsuchaya 元町通一丁目
05 0 7 5 5
- ㊿菓子 本高砂屋 Hon-Takasagoya 元町通三丁目
05 7 3 6 7
- ㊿カステラ 長崎堂本店 Nagasaki-do 元町通六丁目
05 4 1 3 0
- ㊿瓦煎餅 亀井堂総本店 Kameido Sohonten 元町通六丁目
05 0 0 1 6
- ㊿瓦煎餅 河南堂 Kanando 元町通三丁目
05 1 2 1 7
- ㊿チョコレート コスモポリタン Cosmopolitan 三宮京町街
05 2 1 7
- ㊿瓦煎餅 菊水総本店 Kikusui Sohonten 神公社正門前
05 1 8 0 1
- ㊿喫茶 UCウエシマコーヒショップ UC Coffee Shop 元町通三丁目
05 5 6 7 7
- ㊿洋菓子 アルモンド Almond 元町通一丁目
05 2 2 0 3
- ㊿チョコレート ゴンチャロフ Goncharoff センター街
05 3 5 6 3

- ㊿和洋菓子 寿本 Kotobuki-Honpo 元町通三丁目
05 1 2 1 2
- *和洋料理 Eating House 55時・日本料理 竹葉亭 Chikuyotei 元町通三丁目
05 1 2 0
- ㊿天婦羅 お可川 Okagawa 元町通三丁目
05 6 1 9 4
- ㊿和食料理 ない料理 Ichifuji 元町通三丁目
05 5 5 6 6
- ㊿寿司 本成駒 Hon-Narikomaya 元町通三丁目
05 3 7 7 1
- ㊿和食料理 カルメン Carmen 元町通三丁目
05 1 1 2 3
- ㊿和食料理 ハナワグリ Hanawa Grill 元町通三丁目
05 6 9 4 2
- ㊿ビヤ・ホール ニュー・トーキョー New Tokyo 元町通三丁目
05 0 7 0 1060
- ㊿海川魚 時雨茶屋 Shigure Jaya 元町通三丁目
05 1 0 3 3
- ㊿軽料理 蛸の壺 Takonotsubo 元町通三丁目
05 2 2 5 1
- ㊿レストラン コラル キタノ Coral Kitano 元町通三丁目
05 7 7 1 5
- ㊿レストラン ブラン・ドゥ・ブラン Blanc de Blanc 元町通三丁目
05 7 7 1 5
- ㊿ふぐ 天ぷら・寿司 Sakaeya 元町通三丁目
05 0 9 3 5
- ㊿寿司 又 Matahei 元町通三丁目
05 0 9 3 5
- ㊿神戸肉 大井肉店 Ooi Beef Shop 元町通三丁目
05 1 0 1 1

*クラブ・料亭 Night Club

- ㊿料亭 松乃家 Matsu no ya 元町通三丁目
05 2 7 8 5
- ㊿ナイトクラブ 北野クラブ The Kitano Club 元町通三丁目
05 2 2 5 1
- ㊿クラブ くらぶ花くま Club Hanakuma 元町通三丁目
05 5 1 2 9

*ホテル Hotel

- ㊿ホテル 神戸オリエンタルホテル Oriental Hotel 元町通三丁目
05 1 1 1 1
- ㊿ホテル 六甲オリエンタルホテル Rokko Oriental Hotel 六甲
05 0 3 3 3
- ㊿観光旅館 有馬温泉(東有馬)古泉閣 Kosenkaku 有馬温泉
05 0 7 3 1

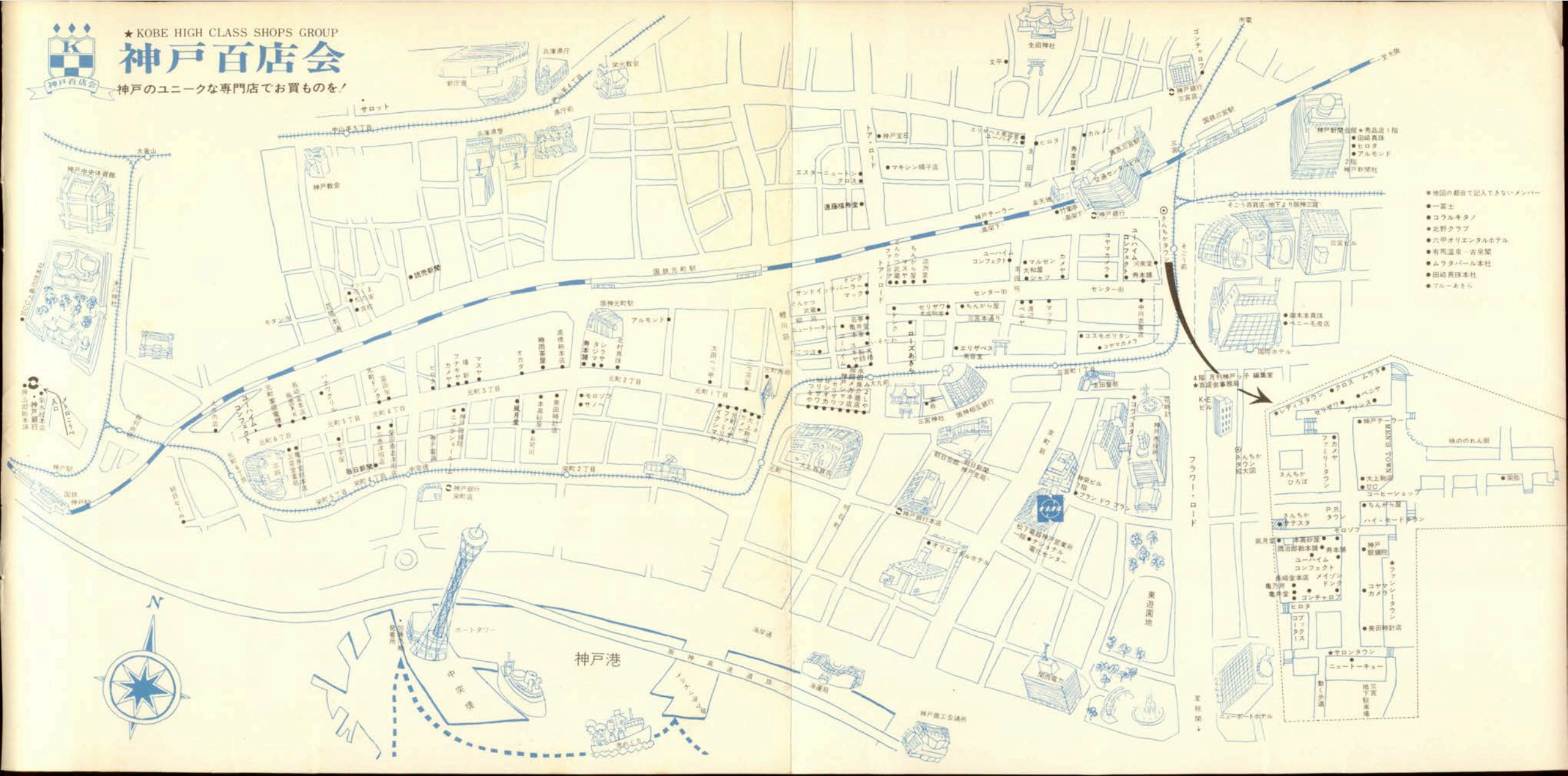
*商社 Trading House

- ㊿ビール 朝日麦酒 K. K. Asahi Beer 元町通三丁目
05 7 3 0 1
- ㊿電化製品 ナショナル電化センター National Electric Center 元町通三丁目
05 8 0 1 1
- ㊿銀行 神戸銀行 Bank of Kobe 元町通三丁目
05 8 1 0 1
- ㊿喫茶・紅茶 UCC上島珈琲本社 UCC Coffee 元町通三丁目
05 3 6 0 6



★ KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP 神戸百貨会

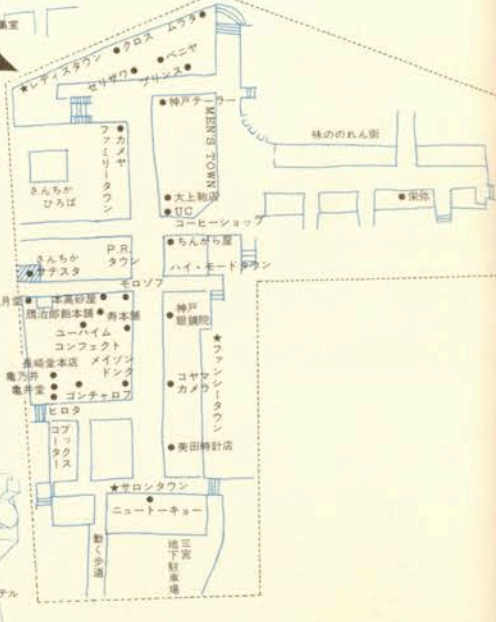
神戸のユニークな専門店でお買ものを!



- ★地図の都合で記入できないメンバー
- 一富士
 - コウキタノ
 - 北野クラブ
 - 六甲オリエンタルホテル
 - 有馬温泉一吉屋
 - ムラタール本社
 - 田崎良珠本社
 - ブルーあきら

4月 月刊神戸 編集室
★百貨会事務局
KOBEL

フラワー・ロード



幼稚園から
大学まで

教育資金は天引き積立てがべんり!

〈教育資金〉

100万円!!

《こうべ》の〈定額積立預金〉

こそお子さまの学資金づくり
の最適コースです

 神戸銀行



東宝／内藤洋子

★百店会でのお買物は神戸銀行ホームチェックをご利用下さい

美しい番組美しいカラー…
新しい郷土の放送をオールチャンネルテレビで！

UHF時代スタート

UHF装置内蔵＋マジックラインの最新鋭

〈1100DU〉は、カラー調整3秒のマジックラインに、UHF装置を内蔵したオールチャンネル。1～62チャンネルまでUHF独特の鮮明な映像をイキイキとらえます。ウォーナットを使用した豪華家具を思わせるデザイン、4つのスピーカからあふれる超音響…お求めになって心からご満足いただけるパナカラーです。



カラー調整3秒…マジックライン
19形 / 豪華高級形 (1100DU)
現金正価 193,000円
月賦定価 (15回) 211,500円

あらゆる電化製品のコンサルタント★神戸ナショナル電化センター 神戸市生田区京町78 TEL 神戸(39)8210